氏名：望月晴海
所属：静岡県立大学　4 年
出身：静岡県　富士市
趣味：音楽

研究について

植物には、「テルペン類」と呼ばれる揮発性有機化合物（VOC）を生成し大気へ放出する種が存在します。テルペン類の全球レベルでの放出量は、人為起源の揮発性有機化合物（AVOC）よりも多く、大気中での反応性が高いため様々な化学反応に関与します。特に都市大気においては、光化学オキシダントの主要物質であるオゾンの生成を助長させてしまいます。

テルペン類の放出特性は、植物種、光や温度といった環境、個体などの条件により変動します。放出量の季節変化を調査するため、シラカシとスダジイの 2 種類の樹木をリーフキュベット法や枝チャンバー法を用いた測定により、データを集めています。

また放出種の中でも、遺伝的変異によって放出しない個体が存在します。多数のサンプル測定から無放出個体を見つけ出し都市緑化に活用することができれば、樹種の多様性を維持しながら都市域のオゾン生成を抑制することが出来るのではないか、という仮説のもと、日々測定を行っています。